

みやぎ出前講座

仙台アセットマネジメント研究会・第155回例会

日時：平成28年7月26日(火) 15:30～17:00 受付 15:00～

会場：せんだいメディアテーク 7階スタジオシアター
仙台市青葉区春日町2-1 TEL:713-3171

参加費：無料 定員：100名

『宮城県の観光の現状と今後の展開について』

日本政府はインバウンド客数の急激な伸びを受けて、「観光ビジョン」を策定し2020年に4000万人、消費額8兆円に伸ばす新たな目標を打ち出しました。人口減少と高齢化が進む日本にあって「明るい未来が期待できる」唯一の分野であり、地方都市においても拡大するインバウンド需要を取り込むことで地方経済が潤い、政策の推進もあって新たな事業機会が生まれるチャンスと言えます。今回のセミナーは「インバウンド市場」でビジネスチャンスを広げるうえで必要な、宮城県の観光の現状と今後の展開について解説していただきます。

- 主催者挨拶：『地方都市における「観光インバウンド」と不動産事業の創出』
アセットブレインズ仙台ネットワーク 事務局長 佐々木 正之
- 宮城県の観光の現状と今後の展開について
講師：宮城県経済商工部観光課 観光企画班班長 佐々木 康弘氏

会場風景



【主催】アセットブレインズ仙台ネットワーク 「仙台アセットマネジメント研究会」
事務局 仙台市泉区上谷刈1-7-35 電話 022-773-6685 FAX 022-371-6880 事務局長 佐々木正之
ホームページ <http://www.asset-b.net> メール asset-b@ac.auone-net.jp

本状は当会のセミナー等にご参加いただいた皆様及びスタッフと名刺交換いただいた皆様に送付しています